



会からのお知らせ

今年もやります お花見会！

全 員 集 合

日 時 3月28日(土) 11:00～14:00
(開始時間にはお集まりください。)
場 所 狭山公園の外(昨年と同じ場所)
会 費 会員1人 2,000円
家 族 無料
差し入れ・持ち込み大歓迎
ゴミは各自持ち帰りをお願いします。

雨天中止(問い合わせは当日7時より 会長小亀
394-6951又は事務局長風間394-5279まで)

○ 4月度定例役員会

日 時 : 4月11日(土) 13:00～14:30
場 所 : ふるさと歴史館 視聴覚室

役員会の前にニュース封入作業があります。
会員の方はどなたでも参加できますので、是非お出でください。
15時から「雑学講座」平沢保治氏の講演があります。

○ 第62回雑学講座

日 時 : 4月11日(土) 15:00～16:30
場 所 : ふるさと歴史館視聴覚室
講 師 : 平沢 保治氏(元全生園自治会長)
演 題 : 「私が歩んだ道」

平沢さんは茨城県古河市生まれで81歳。13歳で病気が分かり、翌年全生園に入所しました。それから67年間の生活を、アニメと語りで紹介していただきます。平沢さんは市内の公立全小中学校で講演、又かつて母校の奥島前総長と対談されたこともあります。今年は全生園が開園して100周年、ハンセン病を通じ人権を考える良い機会だと思います。会員の皆様、是非出席してください。

○ 4月度お誕生会(担当幹事 南湖 TEL 390-2287)

日 時 : 4月11日(土) 17:00～19:00
場 所 : 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話042-395-5646

会 費 : 3,000円

☆ 4月度お誕生の方々(敬称略20名)

石井久長、金城寛文、久世利夫、小菅 宏、重久和彦、柴田 元、鈴木秀夫、高橋文子、滝川正義、武井勇次、土橋雄次、當間昭治、中村皓一、中村真弓、成田延雄、額田伊久夫、松澤 宏、森川節子、八木勝利、吉高太郎

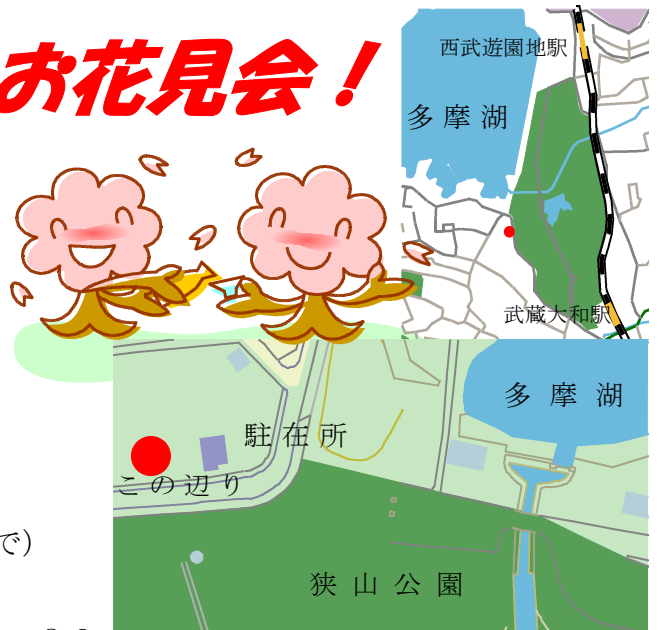
☆ 誕生月ではないがご出席希望の方もご遠慮なく担当幹事までご連絡のうえ、ぜひご参加ください。また、誕生月該当者で、上記されていない方、担当幹事までご連絡ください。

○ 大学関連の会議

3月14日(土) 校友会・東京都幹事長事務局長会議
風間副会長兼事務局長出席予定

3月14日(土) 代議員会・風間和夫・當摩彰子・高鷺近・井垣和太出席予定

○ 退会者 野口順正さん(多摩湖町)



データで見る東村山 ③

生活保護について

年度	生活保護世帯数	人数	総額	生活扶助	医療扶助
平成20年3月	1,732	2,429			
19年度	1,695	2,379	4,251,643	1,400,206	1,896,792
18年度	1,610	2,302	4,016,062	1,342,367	1,768,131
17年度	1,536	2,224	4,080,712	1,327,842	1,881,259
16年度	1,448	2,154	3,957,400	1,324,047	1,789,091

(単位千円)

生活保護支給項目には、生活扶助、医療扶助、住宅扶助、教育費、介護扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助、保護施設費、扶助費、事務費などがあります。今回はその中で、大きな割合を占める生活扶助、医療扶助の推移を見ました。

生活保護世帯数、人数とも増えています。
生活扶助を受ける人は、医療扶助も受けることが多いです。

生活保護費支給モデルケース

1 標準3人世帯	
種 別	33歳男・29歳女・4歳子
1類	40,270
	40,270
	26,350
2類	53,290
児童養育加算	5,000
冬季加算(11～3月)	4,770
計	169,950
住宅扶助(限度額)	53,700
合計	223,650

2 高齢単身世帯	
種 別	75歳
1類	32,340
2類	43,430
介護保険料加算	2,400
冬季加算(11～3月)	3,090
計	81,260
住宅扶助(都営)	33,000
合計	114,260

3 高齢2人世帯	
種 別	65歳男・67歳女
1類	36,100
	36,100
2類	48,070
介護保険料加算	4,800
冬季加算(11～3月)	4,000
計	129,070
住宅扶助(都営)	28,900
合計	157,970

4 母子家庭世帯	
種 別	母38歳・子9歳・子5歳
1類	40,270
	34,070
	26,350
2類	53,290
児童養育加算	10,000
母子加算	8,360
冬季加算(11～3月)	4,770
教育扶助(小4)	6,670
計	183,780
住宅扶助	29,200
合計	212,980

1類は食費等日常的な費用を年齢に応じて扶助します。

2類は光熱費等家庭の人数で決まります。

上記以外に医療費は医療扶助として別途支給します。(必要ならタクシー代支給)年金に比べて優遇されているのがわかります。

一人親家庭に関しては、児童手当制度、児童扶養手当制度(母子)、児童育成手当(母子・父子)、乳幼児医療費助成制度、義務教育就学医療助成制度、母子家庭家賃補助(東村山市独自の制度)があり、かなり優遇されています。

(加藤正俊 S39商)

ふくろう金融教室「国際金融危機と日本経済」

1 日時 2009年2月7日(土) 15:00~16:30

2 場所 中央公民館第3集会所

3 講師 戸田志郎(元国民生活金融公庫職員 S43法)

4 講演内容(要旨)



① 今回の金融危機の背景に米投資銀行ビジネスモデルの破綻

「100年に一度の津波」といわれ、世界の金融損失は5.8兆ドル(約550兆円)。サブプライムローン問題を発端とした金融危機は、世界中に疑心暗鬼による信用収縮をもたらした。そして、世界同時不況として実体経済に影響を与えている。

米投資銀行は預金業務がなく商業銀行のようなBIS規制の対象にならず、ハイリスクなサブプライムローンを証券化して、金融工学を駆使し、数々の新金融商品を全世界の投資家に売りまくった。債権の証券化とは、リスク転化型といわれ、無責任を助長した。これら金融商品には、モノライン、格付け会社、CDSなどが粉飾をおこなった。

② 金融立国アメリカの破綻

アメリカは製造業における国際競争力の低下を補うために、80年代から「金融立国」への道を選択する。世界の実物経済(GDP)の総額60兆ドルに対して、金融資産の総額は167兆ドルといわれ、このうち数十兆ドルが投機マネーとして、世界中にバブルをもたらしている。世界三大過剰資本である中国(元)・日本(円キャリー)・中東(オイルマネー)がアメリカへ還流し、経常収支のマイナスを埋めている。さらに、レバレッジに関して15倍以内という規制があったが、規制緩和によってこの規制の適用を免除するなど、やりたい放題の世界になっていた。

③ おいしい話の裏には詐欺かデリバティブがある。

日本はバブル崩壊後、超低金利政策がとられている。この政策のねらいは、円高を阻止するためのもので、輸出産業を守るためのものである。

日本の金融市場は、アメリカ金融資本により、規制緩和圧力がかけられ、法律改正がおこなわれ、米投資銀行ビジネスモデルが浸透した。デリバティブの基本形である先物、スワップ、オプションが仕組まれたハイリスク、ハイリターンな金融商品が市場に氾濫している。

護送船団方式で保護されていた日本の金融機関は、BIS規制により、統廃合を余儀なくされた。

④ 日本経済への影響

日経平均株価の下落率は42.1%と米国や英国と比べても高い。原因は、株式市場の構造と日本経済の外需依存体質による。

東京株式市場は売買代金シェアで外国人が6割を超え、うち半分近くがヘッジファンドといわれている。外国人投資家の8年ぶりの売り越しは、世界的金融市場における金融収縮により投資家からの換金売りが原因である。

政府は一部の輸出企業の国際競争力を高めるため減税や数々の規制緩和を行い、日銀は超低金利政策の継続により円安を維持してきたが、米国をはじめ世界的な景気悪化と円高によって輸出産業は業績悪化した。

一方、内需のほうは、いざなぎ景気を超える好景気のなかで、正社員を減らし、非正社員におきかえ、給与総額はマイナス、株主配当は大幅に増やしている。上場企業の利益剰余金は141兆円にもなっている。膨大な経常収支の黒字は、国内には投資されず、主として米国で運用されている。

⑤ 株主優先からステークホルダーへ

株保有3割弱の外国人投資家による雇用より配当を優先する傾向が強まっている中で、94年の『舞浜会議』における、雇用重視の今井敬氏と株主優先の宮内義彦氏の「今井=宮内論争」に象徴されるステークホルダー論が注目されている。金融自由化・規制緩和の再考のチャンスだともいえる。

⑥ グローバルな恐慌には、グローバルな対応が必要

今回の恐慌は、従来の生産過剰から調整局面に入るという景気循環の構図とは異なり、21世紀型グローバル恐慌だといわれている。モノとカネとが決別状態に陥り、カネの世界が一人歩きを始め、やがては暴走することによって、今日に至っている。

現在、金融機関への資本注入、銀行間融資に関する政府保証そして預金に関する全額保護措置など生命維持装置によって何とか維持されている。これから自立的生命力を復元するための新たなシステムの構築が課題である。09年4月にG20金融サミットの第二回会合が開かれるが、経営難に陥った特定の企業や業界を優先的に救済する産業支援策を採る国が相次ぎ、産業政策に名を借りた保護主義がまかり通る懸念がある。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



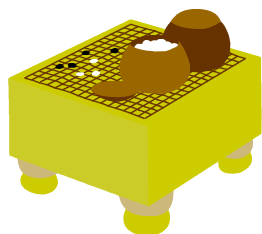
2月の例会は7日(土)久米川コートで実施。参加者は奥山、市川夫妻、滝来、高橋、當間の6名。この時期にしてはめずらしく風もなく、穏やかな天気に恵まれ、うっすらと汗をかきました。来月は名実ともに春、テニスシーズンの到来です。3月と4月の予定をお知らせします。

日時 3月15日(日) 午前11時～午後1時
4月4日(土) 午前9時～午前11時
場所 両日とも久米川コート3

記

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336



●第18回冬季囲碁大会は、平成21年2月21日(土)に、市民センター別館で開催されました。参加者14名。A、B、Cの3クラスのリーグ戦でおこなわれました。A・Bクラスは大混戦。同率首位のため、規定(慣例)により年齢の上位者が優勝ということで、Aクラスは鈴木さん、Bクラスは八木さんに決定。Cクラスは田島さんが4連勝のぶっちぎりで優勝。これにより八木さんは初段、田島さんは7級に昇級段することになりました。

<参加者/敬称略> A・・・福田・鈴木・堀田・田代

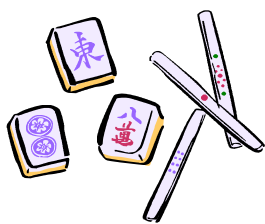
B・・・佐久間・野村・高鷲・八木 C・・・藤・中村・大西・中川・一色・田島

○次回の例会は4月です。詳細は、次号の「ニュース」でご案内します。

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

先にご案内の如く第46回大会を下記要領にて開催します。新春大会、今年の己の運勢を占うべく、奮って皆様のご参加をお待ち致します。



日時: 3月15日(日)
集合: 12時10分(時間厳守)
開始: 12時30分
場所: マーじゃんM TEL 397-5228
本町4-12 アメニティパレス B1F
会費: 7,000円
締め切り: 3月10日(火)

開催日まで、日時がありませんので、雀卓、定人数に至り次第締め切らせて頂きますので、是非早めにお申し込み下さい。(松永記)

健康増進同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817



同好会からの連絡はしばらく、私のパソコンシステムの都合でニュース掲載を止めていましたが、次回3月の予定は下記の通りです。

○H21年3月11日(水) 10:00～12:00

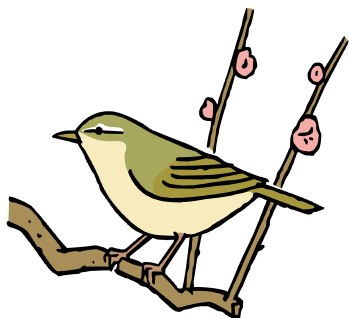
場所: 東村山スポーツセンター小会議室

服装: ズボン、パンツ等、運動出来る服装

所持品: バスタオル(畳に敷いて使います。)

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和 太 TEL 04-2924-2934



ニュース原稿締め切り日との関係で、2月28日(土)開催の句会報告が出来ませんので、2回に亘って俳句同好会会員の紹介をさせていただきます。(五十音順あ〜こ。世話人の勝手な紹介です。)

芦田火吐四(均):句風は真面目。現在闘病中早い回復を祈念。

栗島三郎:入会間もない新鋭。新風吹き込みに期待。

井垣稲雀(和太):親子二代の趣味。川柳の句いが抜けない。

大西回生(幸夫):病気から正に起死回生、犬を詠むのが得意。

大野恵峰(恵子):紅一点。俳句の聖地愛媛出身で才は秀逸。

風間和夫:会一番の勉強家。多作多捨て秀作も多い。

菊田一平(哲):別格の若手?俳人。二冊の句集発刊も光る。

幸田瑞雄:我が家の庭が主戦場。俳句が日記代りの毎日。

次回第44回「稲酔会」句会は、4月25日(土)恩多ふれあいセンターで行う予定です。

時間は午後1時開始。詳細は次号で御案内いたします。どなたでも参加出来ます。(稲雀記)

園芸の会

世話人 當 摩 照 夫・彰 子 TEL 396-3033

1月27日(火)に今年最初の園芸の会を行いました。この時期恒例のさくらそうの芽とさぎ草の球根の交換会。出席はいつものメンバーに今回から昭40政経卒の石塚さんご夫妻が参加されて総勢15人。ますます賑やかになりました。

このところ毎回話題となる地球温暖化のためか、草花の生育の管理がいろいろと以前と変わってきているようで、皆さん苦戦を強いられています、それでも多くの種類のさくらそうの芽、さぎ草の交換ができました。新参加者も考慮して、藤澤リーダーから改めて植え付けの注意事項をご教示いただきました。皆さん、がんばりましょう。

次回は下記の日程で、交換したさくらそうの開花株を持ち寄る会を行います。また、神代植物園でのさくらそう展覧会に出かけることも計画しております。皆さん、ふるってご参加下さい。

記



日時 平成21年4月14日(火) 午後3時〜5時
場所 東村山市市民スポーツセンター、スポーツクラブ室

さくらそう鑑賞会 於 深大寺内神代植物園
平成21年4月21日(火) 午前10時
JR三鷹駅南口小田急バス、調布駅行きバス停前集合

カラオケ同好会

世話人 内 藤 慎 TEL 393-5071



2月の例会は2月7日、8人集まり盛会で楽しい一夜を満喫しました。練習の為採点ゲームを行い各自の歌と機械の採点との食い違い等を確認することができたと思います、思うように点数が出ない人もあり、大いに勉強になりました。お互いがんばりましょう。

参加者は井垣、石崎、佐野、高鷲、滝川夫妻、南湖、内藤の各氏。

今後の予定

3月 7日 (土) 19:10より カラオケラント スー

4月11日 (土) 19:10より カラオケラント スー

ゴルフ同好会

世話人 井 垣 和 太 TEL 04-2924-2934



第25回東村山稲門会ゴルフコンペを下記の予定で実施いたします。会場の狭山ゴルフ・クラブは武蔵野の面影を残す雑木林に囲まれた、ゆったりとした平坦なコースです。

コースは戦略性に富んでおり、要所に池が配置されていたり、バンカーも難しく、ゴルフの楽しさと難しさを十分に味わう事が出来る名門コースです。

クラブのメンバーである高部素行さんのご紹介で実施することになりました。

記

開催月日 : 平成21年4月16日(木)
 場所 : 狭山ゴルフ・クラブ
 スタート : 西コース 8:30~ 4組
 プレー費 : 21,045円(飲食費別)

その他、賞品代パーティー費など参加費として4,000円ご用意ください。

参加申し込みは、3月22日(日)までに世話人へお願いいたします。

参加予定者には後日詳細な実施要領をお送りいたします。奥様、ご家族のご参加大歓迎です。

ウォーキングの会

世話人 高 橋 正 夫 TEL 309-3407
土 橋 雄 次 393-5708

1月ウォーキングの会を雨天のため、中止させていただきましたので、同じ企画で举行したいとおもいます。

「下町情緒の深川を歩く」

- 1) 日時 3月21日(土) 午前9時30分 雨天の場合は中止
- 2) 集合場所 西武線・東村山駅西武新宿行きホーム中程
- 3) 行程 高田馬場—門前仲町—富岡八幡(相撲碑)—深川不動—江戸資料館—清澄庭園—清洲橋展望—芭蕉記念館—地下鉄森下駅
 徒歩約5.7Km 観光時間を含め、約4時間を予定。

参加費無料。但し交通費、昼食、入場料など各自負担。

小雨の場合は、当日8時半までにTELにて、土橋または高橋までご確認ください。

俳 壇

山沿ひの露天風呂なる初湯かな 丸本 北窓
 一枝の梅庵室にひろがりぬ 八木 竜湖
 耕せば都大路のごとき畝 栗島 三郎
 湯のかをる別府の地獄春めけり
 老ゆる身にちよつときびしき余寒かな 井垣 稲雀
 紅梅の小枝天衝くしぐさして
 春嶺や青雲の志の置きどころ 大西 回生
 観覧車塗り替え終り春隣
 がさごそと春の息吹や保存林
 長々と犬寝そべりてのどかなる 大野 恵峰
 梅林にスモークチーズ売られけり
 露の臺遠き故郷の香りして 風間 和夫
 春疾風波逆巻きて上がりけり
 独り居の酒も又善し春の宵 菊田 一平
 春風や昼は寝ている相撲部屋
 可口可樂飲んで梅見の中華街 幸田 瑞雄
 面の子のキャッキヤと逃げる鬼やらひ
 来し方の雨風しのぎ春めけり 小永井 哲哉
 春暁のまあるい雲は繭のいろ
 春寒の壺のうつろの遠い汽笛 高部 素行
 春一や命の難所そつと越え 内藤 慎
 朝まだき逆さ三日月冴え返る
 春一番凜と受け止め横綱碑
 節分会傘を逆さに福求め

賀状あれコレ、雑感

山下邦康（S36教育・元会長）

私は毎年、年賀状の準備や用意は少し早めに取り掛かることにしている。そのお陰で危うく欠礼だけは免れることが出来た。パソコンに不慣れなこともあって諸氏からの「力作」を見る度に羨ましい、まして市販の賀状ですませるのも簡便でよいが、最近トント縁が薄い。そんな訳で昨年は11月中頃には私の手許に完成間じかの賀状があった。発病という予期せざる不運に襲われたのがその直後、専門の医者や看護グループの適切な手厚い措置で5～6日、我を忘れ年賀状のことなどスッカリ頭から消え失せていた。本来、貧乏性でセッカチな性分だから病院のベッドの上で賀状を書く「作業」を思いついた。家族に頼んで家から取り寄せ書き始めた。最初は看護婦さんのお叱りを覚悟で隠れ隠れで書いていたが、その内担当の医者にバレたがお叱りはなかったが、むしろ呆れ顔で「あまり無理なさんな」の一言。事情が事情だから今年は少し枚数をへらして勘弁願おうとの甘い気持ちも手伝ったものだ。

さて、少し減らすと言っても何処を、誰を減らしたのか。コレが最初の思い以上に「大問題」である。昔から年賀状は年始と年末に二度見るものとはよく言ったものだ。一枚、一枚の賀状にその人となりや思い出が蘇る。まして賀状に一言でも添え書きがあろうものならもうお手上げだ。そう簡単に切り捨てることなど出来ないことだけはよく分かった。本来人情に厚い？私のこと、結局看護婦や先生の冷たい視線の中で、日頃疎遠になった友人・知人の三十名ほどを後味の悪い思いをしながらも割愛、欠礼した。それでも何とか三百枚程度はこなしたから非常時の私としては上出来だろう。ご勘弁願いたいものだ。

ところで、私は「くじ運の悪い」男だ。宝くじはもちろん、抽籤・当選などとはおよそ無縁に近い。だから毎年の年賀状の当選発表で切手シートが4～5枚当たるのを常としている。だから近年は年賀はがきの当選発表日などトント関心が薄れてきた。「どうせ当たっても切手程度」だし、それに景品自体が全くお粗末だし、こうしたことが年々興味と関心を削ぐ結果を招いているのだ。

諸氏！これはどうしたことか！今年に限ってなんと「三等賞」が当たった！それに八枚の切手シート。よ～し今年こそ良い年になるぞ、年甲斐もなく興奮。当選はがきを家内から奪い取り、普段は無縁の郵便局に自ら出向いた。三等賞は、今はやりのカタログから撰ぶ、家内の命を受け、イソイソと郵便局窓口のお嬢さんに景品は「クッキー詰め合わせ」と気恥ずかしげに小さい声で申し出た。

（完）

2月度「お誕生会」報告

HAPPY
BIRTHDAY

担当幹事：南湖 修一 390-2287

平成21年2月度の誕生会は、いつもの久米川駅近くの「丸藤」で2月7日（土）、いつもよりやや遅れて17時20分すぎに開始された。当月お誕生日を迎えられる方々は総勢19名であったがその中7名のご参加で、当日の雑学講座の講師を務められた戸田志郎会員や新入会員の倉田哲也さん他役員も合わせ参加者は総勢25名にもなった。

欠場予定であった小亀会長も所用をすばやく済ませられ、差入れの一升持参の上参上された。風間副会長兼事務局長の挨拶と乾杯の音頭で会は始まった。しばらく歓談後、恒例のバースデープレゼント贈呈があり、その後、この7名の方々から夫々スピーチを頂いた。

最初の尾島敏雄さんからは58歳になられた今、毎年のこの誕生会が楽しみとなっているとお言葉があった。

佐藤清彦さんは、当誕生会の出欠問い合わせのハガキに関するお話などを頂戴した。

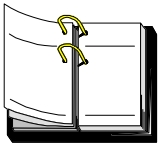
高橋正夫さんは、現役時代の中国でのご体験に基づき、中国人と日本人は全く違うとのご意見を述べられた。

内藤 慎さんは、この2月16日が誕生日で78歳となること、この日は日蓮上人の誕生日でもあるが、北朝鮮の金正日の誕生日でもあるとのこと、また、学生時代、学業、野球、遊興に有意義に過ごされたことなどを話された。

55歳となられる原田道昭さんは、南極関係の仕事、石炭関係の仕事と白黒のコントラストの強い人生を生きてこられたと振り返られた。

2月2日に85歳となられた宮 輝雄さんは、現役ではやはり石炭関係のお仕事だったこと、ご退職後は墨絵にのめり込み、65歳からはボランティアの講師を務めていたことなどを話された。

この誕生会に初めてご参加いただいた八木正晴さんは、戦争中、新宿で空襲爆撃を目撃したご体験などを話された。



今月の行事（3月）

- 1 日（日） 音楽同好会
 7 日（土） 3 月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 1 1 日（水） 健康増進同好会
 1 5 日（日） テニス同好会
 麻雀同好会
 2 1 日（土） ウォーキングの会
 2 8 日（土） お花見会

4 月（前半）の予定

- 4 日（土） テニス同好会
 1 1 日（土） 4 月度役員会
 雑学講座
 お誕生会
 カラオケ同好会
 1 4 日（火） 園芸の会
 1 6 日（木） ゴルフ同好会



編集局だより

○万両は 兎の眼もち 赤きかな （千代女）

拙宅の小さな庭に、今年もたわわに万両が実をつけた。（似た植物に千両というものがあり、またカラタチバナは百両、ヤブコウジは一両ともいわれる。）

ある朝、この万両の実が半分になっていた。例年のことだが、野鳥についばまれたのである。誠に口惜しい。そこで、白いビニルの袋を枝ごとすっぽりとかぶせてみた。効果抜群！ しかし、何とも無風流である。麻生首相ではないが、さもしい気持ちにもなる。このビニルの袋をとるべきか、とらざるべきか、ささやかな悩みが続いている。

○近くの化成小学校に毎週水曜日、校内巡回に行っている。老人クラブの主催によるもので、毎日2回、当番を決めて実施している。校舎内とグラウンドを一巡するのだが、これが結構楽しい。学校関係者は勿論、子どもたちも元気に「こんにちは」と挨拶してくれる。素直な元気な子どもたちを見ていると気持ちが和らぐ。日本の教育も、まんざら捨てたものではないようだ。これからも「頑張れ、子どもたち」と応援していきたい。（高鷺近）

○次号の原稿締め切りは3月26日（木）です。よろしくお願いいたします。（中村眞弓）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

第3回 落語を楽しむ会 （お知らせ）

- 日時： 3月23日（月） 18：30～
 会場： 豊島区立勤労福祉会館6階 大会議室
 （JR池袋駅西口より10分） （03-3982-3131）
 料金： 4,000円（懇親会参加） （懇親会不参加 1,000円）
 主催： 豊島・新宿両稲門会
 出演： 桂右團治 （早大法学部卒業、以前東村山の雑学講座に出演されたことがあります。）
 解説： 青山忠一 （二松学舎大学名誉教授 早大大学院 日本文学修了）
 ゲスト： 柳家小菊 （名調子粹曲 早大第一文学部中退）
 南亭勘治 （前座出演 早大商学部卒業）
 連絡先： 三宅良太 （394-5298）